

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
 発行人 阿部 かつ彦
 東京都豊島区目白3丁目4の3
 デアダンクビル4階
 TEL03-3565-3399(代)
 FAX03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of Organizations of the Disabled Persons (JFOD)
 年間購読料 正会員1部 300円
 非会員1部 1000円

日身連の組織体制強化等に向け 組織・施策等検討委員会を設置

10月16日、東京都障害者福祉会館(東京都港区)において、第1回日身連組織体制強化及び障害者施策等に関する検討委員会が開催されました。

同委員会はこれまでの「障害者施策等に関する検討委員会」を、日身連の組織体制強化に向けた検討を加え、新体制のもとでスタートしました。委員会冒頭、阿部会長から「日身連の体制強化は重要な課題、慎重かつ丁寧な協議検討をお願いしたい」とのあいさつがありました。



日身連組織体制強化及び障害者施策等に関する検討委員会の模様

続いて、委員長、副委員長との互選が行われ、委員長に中原義隆福岡市身体障害者福祉協会会長、副会長に荻津和良茨城県身体障害者福祉団体連合会会長が選出されました。

次に、検討事項の確認が行われ、①各ブロックからの要望事項の取り扱いや②国や政党などに対するヒアリングや要望書等の対応、そして、今年5月の定時評議員会の決議事項となった③平成29年度第1回定時評議員会における決議事項評議員提案(※)などが協議されました。活発な議論のなか、③については、各ブロックの意見や提案を参考に検討を進めていく必要があるとの意見が出され、その方向性で検討を進めていくことが確認されました。

※以下の3点についての評議員提案議案。
 第1回定時評議員会において継続審議となった。①会長の役員報酬を無報酬とする
 ②理事定数を削減する
 ③評議員定数を削減する

●委員名簿 (敬称略・ブロック順)

- 中原義隆 福岡市身体障害者福祉協会会長(委員長)
- 荻津和良 茨城県身体障害者福祉団体連合会会長(副委員長)
- 浅香博文 札幌市身体障害者福祉協会会長
- 岡本敏美 岐阜県身体障害者福祉協会会長
- 手嶋勇一 大阪市身体障害者団体協議会会長
- 河内修二 愛媛県身体障害者団体連合会会長
- 飯塚善明 日本身体障害者団体連合会常務理事・事務局長

支援金や団体分担金見直しの検討進める 正副会長会・財政検討委員会

10月18日、参議院議員会館(東京都千代田区)において、第5回正副会長会並びに第3回日身連の財政安定化に対する検討委員会(財政検討委員会)が開催されました。

◆正副会長会
 まず、熊本地震支援金残金の使用目的の提案等について検討されました。前回の会議において、熊本地震の第二次支援金については、熊本県身連からの辞退の申し出を受け入れるとともに、支援金の残金は他の災害支援に活用していくことが提案されました。今回はさらに、その具体的な使途についての検討をおこなったところ、今年7月の九州北部豪雨で甚大な被害があり、被災地への早急な対応が必要と思われることから、まず九州ブロック内で支援金の活用について、同ブロック内で話し合いをもってもらうことを確認しました。また、日身連としての今後起こりうる災害対応のあり方

等についても議論がなされました。その他に、報告事項として、日身連が行う災害時における障害者の困りごとに関するアンケート調査(助成事業)についての協力と、合わせて開催される防災に関するフォーラムの告知がなされました(フォーラムについての詳細は4面)。

◆財政検討委員会

前回の会議に引き続き、団体分担金の見直しについての検討を行いました。検討にあたっては直近の身体障害者手帳交付者数、人口割などをもとにした試算が提案されましたが、いずれの算定でも数値に大きな偏りが出る傾向があったため、さらに丁寧な検討を要するとして、各加盟団体の事業規模などをベースとした算定案により現状を把握することが提案されたことから、その算定根拠となる資料について、加盟団体に情報提供いただきながら、丁寧に検討を進めていくこととなりました。